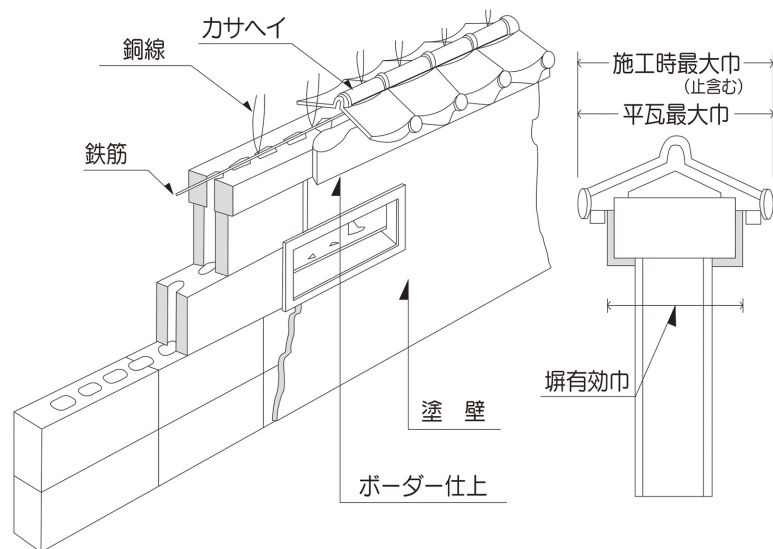


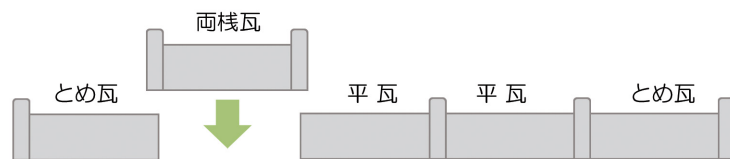
カサハイ・各種笠木瓦 施工要領

1. 角より施工してください。
 2. 箱より適当数量だし、平板の上に仮並べし合口の良い順序にて施工してください。
 3. 合口の悪い場合は、セラミック用ヤスリですり合わせてください。
 4. あらかじめブロックの天場に、鉄筋に銅線（笠木瓦のピッチ）を結んだものを確実に固定してください。
笠木瓦のピッチ・銅線を通す場所が各製品により異なりますので確認の上施工してください。
 5. 塀天場にモルタル材（中練り土＋セメント配合）を適量おいていただき、笠木瓦に銅線を通していただき、レベルに合わせながらモルタル材になじませ、銅線で固定してください。
 6. 止は左右兼用となりますので、重なり部のオーバーラップ部分をカットして止の高さを合わせてください。
 7. 角と角が直線上でつながっている場合、両棧が必要となりますので最適な場所にご使用ください。
 8. 境界との施工基準を出す場合、笠木瓦の施工時最大巾を参考に余裕をみてお出ください。
- ※ 銀色の笠木瓦には、絶対に粘着テープを使用しないでください。

カサハイ施工例



両棧の使用例



いぶしスタイル やまと施工要領

1. 裏足のあるものは裏足をそろえ、模様入りのものは仮並べをして施工してください。
 2. 壁への施工の場合、セメントモルタルに陶器用接着剤を混入し、目地の大きさに合うクサビを用意していただき、下方より施工してください。
 3. 目地の洗出しは、表面の銀箔にキズがつきますので、目地コテにて目地を入れてください。
 4. 粘着テープは、絶対に使用しないでください。
 5. 表面の銀箔色は、カーボンの薄い被膜ですのではがれますが、後の真黒色がいぶしスタイルの特徴です。
- ※ 工事終了後の清掃に薬品類は厳禁です。必ず水洗いにして下さい。